

表 4

同好会紹介

T.S.C-FC キャプテン 中村剛会員
12/4(日)に三青協サッカー交流戦が開催されます！選手や応援のご参加よろしくお願いします！絶対に負けられない戦いがそこにはある！



バスケット同好会 キャプテン 竹本英二会員 毎月、1回程度集まれるように調整しています。未経験の方、ご家族と一緒にでも参加しやすい雰囲気です！バスケットを通じて新しい交友関係ができると感じて頂ければ幸いです。



ブルーマリンズ キャプテン 中島健太会員
復活するかもね～



麻雀研究所 所長 久本幸広会員 そうだ、麻雀をしよう～勝負の先に物語がある～会員内外の仲間づくりにあなたも参加してみませんか？毎月楽しく開催、随時研究員募集中！



ウインターバスケット同好会 代表 吉田雅之会員 スキー、スノボ、ソリ、長靴でも何でもOKなウインターバスケット同好会!!中央会で滑りまくりの皆さん!!この冬もゲレンデでたくさん滑りましょう！



TSCゴルフアーズ 代表 久本幸広会員 そうだ、ゴルフをしよう～その1球に物語がある～自然な仲間づくりにあなたも参加してみませんか？初心者、懇親会のみ参加OK！



新入会員紹介

 森田功一 株式会社シン 主に繊維製品の輸入卸売業をしております。皆様の引き続きのご指導を宜しくお願い致します。	 田中勇太 大山日ノ丸証券株式会社 地域密着の証券会社です。皆様の引き続きのご指導を宜しくお願い致します。	 三加茂智信 株式会社鳥取メカニカルシステム 皆様との出会いを会社や、自身の成長へ繋げていきたいと思っております。宜しくお願い致します。	 西尾直基 河原交通株式会社 貸切バス、旅行、レンタカー、車の販売、修理を行っております。よろしくお願い致します。	 永野碧衣 まつむら旅館 汐見亭 一期一会のご縁を大切に。人とお話すことが大好きです。よろしくお願ひいたします。	 高田章夫 株式会社高田商店 丸由百貨店の地下で鳥取物産品、お弁当などを販売しています。	 長代洋知 LLuLL hair これから素晴らしい仲間とお会いを盛り上げていただける事楽しみながら活動できればと思います。
 桶谷和也 会員 結婚プロダクション 婚礼、成人式、七五三などの写真、動画作成をしています。よろしくお願い致します。	 尾崎貴司 会員 株式会社タスク 6月入会したばかりですが中央会の皆様と1人でも多く知り合い尽力出来るよう頑張っていきたいです。	 小澤博之 会員 株式会社ムーブ 中央会活動を通して、地域経済の発展に貢献したいと思っております。よろしくお願いいたします。	 児玉大輔 会員 山陰中央テレビジョン放送(株) 東京から参りまして、まだ3ヶ月足らずになります。色々な形でご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願ひ致します。	 北川雄一 会員 山陰酸素工業(株) 中央会の皆様と活動させていただき成長していかなければと思っております。よろしくお願ひします。	 鈴木将郁 会員 大樹生命保険(株) 仕事もプライベートも全力疾走して、鳥取を今以上に愛します。よろしくお願ひします！	

新社屋落成 濱田陽介会員 2022年7月 ゴルフバーダブルボギー／鳥取県鳥取市弥生町
中村 喬会員 2022年7月 CVT合同会社／鳥取県鳥取市浜坂

表 1

鳥取県東部中小企業青年中央会会報 2022年11月発行 N.205

発行人: 西原 泰仁(第48期 会長)
編集責任者: 徳吉 雄三(名言委員会)
編集委員会: 名言委員会

T.S.C 時代に挑み、次代を創る
鳥取県東部中小企業青年中央会

綱領
一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
三、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>
E-mail tsc@tsc21.gr.jp
FB <https://www.facebook.com/east.choukai/>

会長挨拶 第48期会長 西原 泰仁

「存在を示せ」のテーマのもとスタートした令和4年度も早4ヶ月が経過しました。世の中は、紛争、新型コロナウィルス、物価高騰など様々な問題や課題が山積みで、どの業種も今までにない苦労されているかと思います。しかし、この状況と真剣に向かい、乗り越えていくからこそ、その先には今より成長した各企業が存在するだと確信しています。今だからこそ、各社、個人の強み・魅力を再確認し、それをしっかりと発信することで、多くの場面で存在を示していく、企業の成長に繋げていければ幸いです。

4ヶ月を振り返ってみると、新型コロナウィルス感染症がまだ落ち着きを見せない中ではありました。しかし、4ヶ月、4つの例会すべてを開催することができました。これもひとえに、各月担当の委員会が委員長を筆頭に、コロナ対策についてしっかりと協議したうえで、それぞれの委員会らしさと思いのこもった企画をつくっていただいたお陰と、心より感謝しております。7月・新年を盛大にスタートし、8月・委員会の団結・親睦を深め、9月・お世話になっている方々へ感謝の気持ちを伝えることが出来ました。10、11月では学びの期間とし、企業・個人が成長するため自己研鑽に努め、年末には皆で半年間の成果を思い出として楽しく語れるよう、引き続きよろしくお願ひいたします。

鳥取県青年中央会 通常総会 第48期 県会長 安岡 大輔

東部青年中央会の皆様、日頃より鳥取県中小企業青年中央会への格別なるご支援、ご協力に感謝を申し上げます。7月27日、ANAクラウンプラザホテル米子において、鳥取県中小企業青年中央会第48期通常総会が開催され、無事に第48期の県役員が承認されました。新型コロナウィルスが感染拡大している厳しい状況の中でしたが、集合とZoomのハイブリッド形式でたくさんの会員の皆様に見守られる中で、会長挨拶とお披露目ができ、大変良い形でスタートすることができました。当日まで準備、運営をしていただきました47期の県役員の皆様、会員の皆様には改めましてお礼を申し上げます。

9月10日には、株式会社NEXTMOTION社にて、第48期初事業となる委員長・副委員長交流会が開催されました。地区の垣根を越えたチーム編成で様々なミッションを通して、今期テーマ「人～繋がり、繋げる～」に相応しい、大いに盛り上がる素晴らしい交流会となりました。引き続き、会員の皆様に有益なものとなる、参加したくなる事業を全力で運営して参りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



表2

7月例会

Honest 委員会 委員長 北脇 規靖

令和4年7月21日(木)とりぎん文化会館小ホールにて通常総会・7月例会を開催致しました。コロナ感染対策をし、来賓、OBを招き久々に集合形式で開催することができました。初の担当例会で不安でしたが、限られた時間の中、リハーサル、余興の打合せ、会場準備と休日も惜しまず協力してくれた委員会メンバーに本当に感謝です。

また、余興でお世話になった真傘坊豪ノ虎様、鳥取東高等学校書道部様におきましては、西原会長が掲げる年度テーマ「存在を示せ」を力強く披露頂き、青年中央会の勢いを感じてもらえたと思います。多くの方の協力を頂き貴重な経験ができました。ありがとうございました。



8月例会

空(ゼロ) 委員会 委員長 山下 大輔

令和4年8月19日(金)鳥取産業体育館にて8月例会を開催しました。委員会対抗で新メンバーと絆を深め個々の存在を示すことを目的とし優勝委員会を決定する、弾けろ青中学園大運動会を行いました。例会内容としましては、「もう一度やってみたい」と思う懐かしい運動会を、競技やルールに工夫を凝らして新メンバーの仲間たちと一緒に優勝を目指すことにより団結して充実した一年を過ごせるきっかけづくりになったのではないかでしょうか。

西原会長年度最初の手作り例会で、準備期間も非常に少ない中で本例会に向けて全力で準備をしてくれた担当副会長をはじめ、委員会メンバーには本当に感謝をしております。そして例会開催にあたり、まだまだ厳しい状況化ではありますましたが西原会長をはじめ、各役員のみなさま、そして会員のみなさまに心より感謝申し上げます。



委員長・副委員長交流会

今年度の委員長・副委員長交流会は、第1部ミッションラリー、第2部交流食事を企画しました。第1部では廃校となった校舎をフル活用し、東中西各地区の委員長・副委員長をチーム分けし、11のミッションに挑んでいただきました。

事業目的として、今期テーマである「人」～繋がり、繋げる～のもと、共に歩き考え、頭と体を使い1つのゴールを目指す事によりチームビルディングについて学び、各地区での活動へ生かしてもらうことを目的とし開催しました。当日はチーム内で初対面の方も多かったと思われますが、各ミッションの高得点を目指し、知恵を出し合い工夫する事でお互いを知る事に繋がり、チーム内でも自然と会話が生まれ、企画を通して最高の交流が出来たのではないかと思います。

残念ながら、第2部は新型コロナウイルス感染拡大の観点から中止となりましたが、多くの方からこの雰囲気で第2部も開催できればという有難い声をいただきました。

表3

9月例会

You しゃいなよ 委員会 委員長 池添 佑

令和4年9月23日(金)に広岡農場で開催いたしました「9月家族ふれあい例会」にご参加していただき誠にありがとうございました。お陰様で滞りなく無事、例会を終える事ができました。例会テーマを「青中秋祭り」とし、大切な人と一緒に楽しみながら感謝を伝えることを目的にイチジク狩り、屋台イベントなどを行いました。みんなの「ありがとう」の気持ちが伝わり、不安だった雨も降らずゲストの笑顔、笑い声溢れる楽しい例会となりました。支えてくれている人がいるからこそ、普段の仕事、中央会活動ができているのだと思います。

開催にあたり、多くの会員の皆様に準備、イベントとご協力いただき心より感謝申し上げます。



10月例会

我、マルハダカでゆく 委員会 委員長 谷口 拓史

10月担当例会では、コミュニケーション能力向上を目指すべく、『己を知る』というテーマのもと、カウンセラーの松田先生をお招きし講師例会を実施しました。依然コロナの影響が止まず予断を許さない状況下で、今期初の座学例会ということもあり、ひと会場でこれだけの人数を収容しイベントを実施することが出来るのかは是非を問われる重要な例会でもございました。内容はと申しますと、エニアグラムという自己分析ツールを使い、現時点で自分がどういうタイプの人間なのかを知り、その上で自分の性格と向き合い、それを対人関係に活かしてもらおうという講演でございました。会員の皆様しっかりと講演に向き合っていただき、笑いあり真剣な眼差しありの、実に有意義な本例会となったのではないかと感じております。ご協力を賜りました全ての方に感謝致します。



県出向理事 高橋 央

